



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 油研工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6393 URL <https://www.yuken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永久 秀治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 萩野 嘉夫

TEL 0467-77-2111

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	19,425	13.5	778	52.8	630	61.6	392	62.7
2019年3月期第3四半期	22,454	4.8	1,650	3.9	1,642	4.6	1,052	3.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 195百万円 (67.7%) 2019年3月期第3四半期 604百万円 (63.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	95.57	
2019年3月期第3四半期	256.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	37,108	18,187	44.9
2019年3月期	37,002	18,423	45.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,663百万円 2019年3月期 16,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		80.00	80.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	13.3	1,200	43.8	800	61.3	500	61.3	121.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、【添付資料】8ページ(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,510,676 株	2019年3月期	4,510,676 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	407,550 株	2019年3月期	407,214 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	4,103,301 株	2019年3月期3Q	4,108,582 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	P. 5
四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9
3. 補足情報	P. 10
海外売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化、英国のEU離脱問題、中東での地政学的リスク等により、先行きは不透明な状況で推移しております。一方、わが国経済は、雇用・所得環境は改善傾向に推移したものの、世界経済の下方リスクにより、中国向けを中心に外需が減少し、企業活動が停滞するなど、製造業を中心に調整局面が継続しました。

このような状況のもとで、当第3四半期連結累計期間の実績は、中国市場での需要の低迷を背景に、売上高は194億2千5百万円（前年同四半期比13.5%減）、営業利益は7億7千8百万円（前年同四半期比52.8%減）、経常利益は6億3千万円（前年同四半期比61.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億9千2百万円（前年同四半期比62.7%減）となりました。

一方、中長期の持続的な成長を目指す取組みとして、当社グループは、中期経営計画「3G Action2021～Challenge the Next Stage～」を2019年度からスタートさせました。即ち、この期間を次の10年に向けた更なる飛躍のための成長フェーズとして位置づけ、海外展開の着実な推進とグループ総合力を活かした生産力の強化に取り組んでまいります。具体的には、①今後、旺盛な油圧需要の捕捉が期待できるインド、北米、東南アジア地域での拡販体制の確立と戦略製品の開発、②日本およびインド、台湾、中国の海外生産拠点の連携強化によるグローバルな最適生産体制の構築などを通じて、当社グループとしての競争力を一層強化し、環境変化の中でも利益成長できる油圧総合メーカーグループを目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から1億5百万円増加し、371億8百万円となりました。主な増減は、流動資産では、現金及び預金の増加1億4千5百万円、受取手形及び売掛金の減少9億9千8百万円、棚卸資産の増加7千万円等、固定資産では、有形固定資産の増加2億5千2百万円、投資有価証券の増加4億7千5百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて3億4千2百万円増加し、189億2千1百万円となりました。増減の主なものは、流動負債では、短期借入金の増加9億1千8百万円、未払法人税等の減少2億6千9百万円、賞与引当金の減少2億8千6百万円等、固定負債では、長期借入金の減少6億1百万円等であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2億3千6百万円減少し、181億8千7百万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金の増加1億2百万円、為替換算調整勘定の減少3億5千1百万円、非支配株主持分の減少8千5百万円等であります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.5ポイント減少し、44.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローにより減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フローにより増加したため、38億8千7百万円（前連結会計年度末比3.9%増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益6億4千2百万円、売上債権の減少7億9百万円、たな卸資産の増加2億6千万円、仕入債務の増加1億6千万円、法人税等の支払額3億9千3百万円等であります。その結果、営業活動によるキャッシュ・フローは13億5千7百万円の収入となり、前年同四半期に比べ2億9千4百万円収入が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出7億6千2百万円、投資有価証券の取得による支出7億3千1百万円、投資有価証券の売却による収入4億1千万円等であります。その結果、投資活動によるキャッシュ・フローは10億7千3百万円の支出となり、前年同四半期に比べ3億1千3百万円支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローの内訳の主なものは、短期借入金の純増額9億8千8百万円、長期借入金の返済による支出6億6千7百万円、配当金の支払いによる支出3億2千7百万円等であります。その結果、財務活動によるキャッシュ・フローは9千万円の支出となり、前年同四半期に比べ8億8千8百万円支出が減少しております。

当社は、取引銀行4行とシンジケーション方式のコミットメントライン契約を締結しており、コミットメントの総額は40億円、当第3四半期連結会計期間末のコミットメントラインの借入未実行残高は25億円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年11月6日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。また、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響は現時点では見通すことが困難なため、本業績予想には織り込んでおりません。今後、修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,882,541	4,028,356
受取手形及び売掛金	11,828,358	10,829,567
商品及び製品	3,622,705	3,695,269
仕掛品	921,610	1,085,784
原材料及び貯蔵品	3,104,050	2,937,673
その他	890,044	1,252,676
貸倒引当金	△103,880	△105,896
流動資産合計	24,145,430	23,723,432
固定資産		
有形固定資産	7,313,981	7,566,775
無形固定資産	338,863	344,399
投資その他の資産		
投資有価証券	2,739,086	3,214,345
その他	2,469,217	2,263,435
貸倒引当金	△3,643	△3,643
投資その他の資産合計	5,204,660	5,474,136
固定資産合計	12,857,505	13,385,312
資産合計	37,002,936	37,108,744
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,403,083	5,380,798
短期借入金	2,307,568	3,225,840
1年内返済予定の長期借入金	937,370	952,971
未払法人税等	269,730	-
賞与引当金	454,515	167,884
その他	1,750,987	2,241,241
流動負債合計	11,123,255	11,968,737
固定負債		
長期借入金	3,472,658	2,871,173
退職給付に係る負債	3,910,507	3,942,978
環境対策引当金	719	719
資産除去債務	4,518	4,547
その他	67,944	133,510
固定負債合計	7,456,348	6,952,930
負債合計	18,579,603	18,921,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,101	4,109,101
資本剰余金	3,881,105	3,881,105
利益剰余金	9,557,127	9,620,991
自己株式	△1,037,860	△1,038,416
株主資本合計	16,509,473	16,572,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	709,264	812,099
為替換算調整勘定	△11,240	△363,237
退職給付に係る調整累計額	△393,946	△358,515
その他の包括利益累計額合計	304,077	90,346
非支配株主持分	1,609,781	1,523,948
純資産合計	18,423,333	18,187,076
負債純資産合計	37,002,936	37,108,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	22,454,114	19,425,081
売上原価	16,453,144	14,433,643
売上総利益	6,000,969	4,991,438
販売費及び一般管理費	4,350,821	4,212,834
営業利益	1,650,148	778,603
営業外収益		
受取利息	39,544	43,700
受取配当金	46,610	50,670
持分法による投資利益	56,596	26,631
その他	76,573	77,804
営業外収益合計	219,325	198,807
営業外費用		
支払利息	139,388	160,855
為替差損	63,127	121,081
その他	24,954	65,420
営業外費用合計	227,471	347,358
経常利益	1,642,002	630,053
特別利益		
固定資産売却益	7,419	1,878
投資有価証券売却益	-	10,516
特別利益合計	7,419	12,395
税金等調整前四半期純利益	1,649,421	642,448
法人税等	426,298	169,005
四半期純利益	1,223,123	473,442
非支配株主に帰属する四半期純利益	170,745	81,302
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,052,377	392,140

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,223,123	473,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△391,294	102,835
為替換算調整勘定	△262,248	△416,371
退職給付に係る調整額	35,353	35,430
その他の包括利益合計	△618,190	△278,105
四半期包括利益	604,933	195,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479,134	178,409
非支配株主に係る四半期包括利益	125,798	16,927

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,649,421	642,448
減価償却費	722,539	736,037
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,035	5,860
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	110,365	84,934
受取利息及び受取配当金	△86,155	△94,371
支払利息	139,388	160,855
為替差損益(△は益)	10,811	12,038
売上債権の増減額(△は増加)	184,014	709,391
たな卸資産の増減額(△は増加)	△485,190	△260,302
仕入債務の増減額(△は減少)	59,663	160,869
その他	△444,716	△348,913
小計	1,854,109	1,808,848
利息及び配当金の受取額	91,888	103,201
利息の支払額	△139,394	△161,635
法人税等の支払額	△744,001	△393,252
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,062,602	1,357,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△738,251	△762,652
投資有価証券の取得による支出	△101,114	△731,955
投資有価証券の売却による収入	100,000	410,598
貸付けによる支出	△11,662	△15,689
貸付金の回収による収入	13,235	13,673
その他	△22,936	12,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△760,729	△1,073,933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	40,343	988,936
長期借入れによる収入	200,000	93,600
長期借入金の返済による支出	△649,464	△667,706
自己株式の取得による支出	△87,287	△565
配当金の支払額	△329,915	△327,234
非支配株主への配当金の支払額	△57,999	△102,738
その他	△94,408	△74,831
財務活動によるキャッシュ・フロー	△978,731	△90,539
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33,547	△46,874
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△710,406	145,814
現金及び現金同等物の期首残高	4,439,146	3,741,699
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,728,739	3,887,514

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,390,818	11,807,857	255,438	22,454,114	—	22,454,114
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,380,268	801,667	—	3,181,936	△3,181,936	—
計	12,771,087	12,609,525	255,438	25,636,051	△3,181,936	22,454,114
セグメント利益	490,973	989,755	3,846	1,484,576	165,571	1,650,148

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,778,275	9,370,175	276,630	19,425,081	—	19,425,081
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,956,736	718,676	—	2,675,413	△2,675,413	—
計	11,735,012	10,088,851	276,630	22,100,495	△2,675,413	19,425,081
セグメント利益	168,389	472,953	3,226	644,569	134,034	778,603

(注) 1 調整額の主なものは、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	12,120,282	299,358	345,889	87,463	12,852,993
II 連結売上高(千円)					22,454,114
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	54.0	1.3	1.5	0.4	57.2

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	8,524,417	317,361	397,167	98,789	9,337,736
II 連結売上高(千円)					19,425,081
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	43.9	1.6	2.0	0.6	48.1

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……中国、台湾、インド、韓国、タイ

(2) 北米……アメリカ

(3) ヨーロッパ……イギリス